



湘南桜友会報

第18号 平成25年12月15発行

発行責任者 高澤 寛
 編集責任者 佐藤 清崇
 事務局 藤沢市鶴沼松が岡 4-16-26
 野口 記一方

ご挨拶

湘南桜友会会長 高澤 寛 (昭和35年 政経)

湘南桜友会会員の皆様方御健勝にてお越しの事とお慶び申し上げます。今年も間もなく一年が終わろうとしておりますが皆様方にとってどのような年でありましたか？

湘南桜友会にとりましては例年の如く種々行事を行い皆様と交流を深め、また新たな御仲間をお迎えし大変有意義な年であったと感じております。10周年記念総会ではアサヒビール名誉顧問 中條高德氏の国家に対する真摯な情熱あふれる精神を伺う事ができました。溢れるような瑞々しさは人の心を捉えて離しません。講演をお聞きになった会員の皆様も大きな共感を御持ちになっただろうと拝察致しております。

8月の地引網大会も大変盛況でした。ただ残念なのは余り漁がなかったことです。来年に期待いたしましょう。ゴルフ会は例年にない賑わいで大変嬉しく思っております。担当役員の方々のご努力により5組17名の参加がありました。本当に有難うございました。また以前にも申し上げましたが地元との協調、融和そして貢献を勘案して来年1月25日新春落語会を開催する運びとなりました。他の選択肢もあるかと存じますが本学出身者による若手落語家2人による会を企画いたしました。今のところチケットの売れ行きも順調ですし会員ではない方の申し込み等もありますので何らかの形で学習院のよき宣伝にもなろうかと考えております。皆様にも御参加いただけるようお待ちしております。

11月9日に行われました全国支部長会の御報告をさせていただきます。秋のこの会は院と桜友会の共催となっておりますが主たるテーマは院側より提案されます。本年のテーマは「学習院らしさとは」でした。院長は常に品格あるおおらかさと言われております。即ちノビノビと明るく周りの人から好かれ慕われるような「おおらかさ」を持ち礼儀正しく正直で人に優しいと云うような人間としての基本的

資質を持つ学生です。学習院の歴史と伝統ある教育環境が自然のうちにそのような人間を作ってくれているのではないかというのです。なかなか簡単に結論づけることはできませんが皆様にも御一緒に考えていただきたいテーマではあります。現在、学習院特に大学は受験生の減少に悩んでおります。院側も本年文学部教育学科の創設をしまして29年度に国際社会学部を創設いたします。このような努力を続けてはおりますがなかなか現実には厳しいのです。皆様におかれましても母校学習院のために出来ることなんでも結構ですから御力をお貸し下さると大変嬉しく思います。もう一つのテーマは寄付の事です。サポーターズクラブというのがあります。これは最低2万円を5年間寄付をするシステムです。計10万円を寄付するものです。既に手続きをされている方もいらっしゃいますが是非御協力いただきたいと存じます。以上御報告とさせていただきます。

この1年本当に会員の皆様にはお世話になりました。御協力に深謝致しますと共に厚くお礼申し上げます。来る年も皆様にとってすばらしい年でありませうよう祈念申し上げます。来年も湘南桜友会を何卒よろしくお願いいたします。

第一回 湘南新春落語会

2014 (平成26) 年	13:30 開場
1月25日 (土)	14:00 開演
	16:00 終演
藤沢産業センター6階	全席自由 1,600円



古今亭文菊

特選！二人会



林家はな平

～新事務局次長就任のご挨拶～

櫛原 直樹 (昭和 61 年大学院 人文科学)

今年度から会計担当として事務局次長を仰せつかりました櫛原 (いちばら) です。高澤会長、野口事務局長を少しでもお支えできるよう努めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



大学では、文学部史学科で学部・大学院生活を過ごし日本近代史を専攻しましたが、指導教授の井上勲先生をはじめ教を受けた先生方もほとんど退職されたりお亡くなりになられたりで、時の流れを感じざるを得ません。

先日、勤務先の業務の関係で学習院を会場とした行事に参加するため、久しぶりに目白のキャンパスを訪れました。私が入学した翌年に完成した文学部研究棟は、今も当時のままですが、私たちの世代にも象徴であったピラ校はなくなり、建物の半分以上は卒業後に建て替えられており学内の雰囲気はずいぶん変わっています。しかしながら同行した職場の同僚に、都心の学校だけど緑が多くて静かだねと言われて、あらためて母校の心地よさを感じた次第です。

湘南桜友会には、設立準備会から参加させていただき幹事として活動していますが、50代半ばになりながらもまだまだ若手とされており、これからもっと本当の若手に参加してもらえ末長くここ湘南の地で、地元同窓の拠点となるような活動を続けていけるように微力を尽くしてまいりたいと思います。

会員の紹介

増田 聖子 (平成 17 年文学部)

はじめまして！去年から湘南桜友会の地域拡大ということでお誘いいただき、以後、参加させていただいている平成 17 年度 文学部ドイツ文学科 (現：ドイツ語圏文化学科) 卒の増田聖子です。(大



磯町在住)

さて、私と学習院のつながりですが、高校を卒業後に東京女学館短期大学 国際文化学科に入学し、それから学習院初となる大学の外部編入で、文学部ドイツ文学科に編入学しました。

編入後は勉強に苦労しましたが、アルバイトをしたり、サッカー観戦に行ったりと自分らしい学生生活を送っていました。

現在は印刷会社に所属し、高島屋系列の広告代理店にて WEB ディレクターとして出向し、銀行系のクレジットカードのサイトを担当しております。社会人として何年かたち、学習院にいた学生時代をなつかしく思っていた時期に連絡をいただき、これを機会にもう一度、皆様と学習院について、理解を深めていければなと思っておりますので、今後共よろしくお願いいたします。

東慶寺井上和尚を偲んで

西澤重篤 (昭和 36 政経学部卒)

平成 6 年 2 月観梅を兼ね故安倍能成先生の墓参に東慶寺へ行った。近くにいた和尚さんに安倍先生のお墓はどこですかと聞いた時案内をしてくれたのが井上正道和尚との出会いとなった。先生の生前お宅に伺った時「岩波茂雄、西田幾太郎と 4 人で東慶寺に墓を持っている」と聞いていたからだ。墓参・座禅会は今でも毎年 2 月を昭和寮会や湘南桜友会の参加者と続けている。

井上和尚から「松談会」が有るから来ないかと誘われ女性優先の掛け込み寺だが男だけの「松が丘談義・座禅会」あと飲み会に参加するようになった。安倍先生の墓参は 2 月、松談会は 5 月 8 月 12 月とあり年 4 回は東慶寺で井上和尚のお世話になった。お礼にと自作の野菜を届けると「有り難い」と喜んでくれた。座禅の後「水月観音」や「曼荼羅図」の解説も受け、「作法の厳しさ」と「人に接する気使い」を教えて頂いた。今年の 2 月は「新春句会」を設け療養中の井上和尚も参加 20 名投句含め 30 句の中で「老梅の 幹にやさしき 西日かな」を詠んだ和尚の句が 1 番人気であったが辞世の句となった。5 月松談会の「荘村清志ギター演奏会」に和尚は出られなかった。7 月 12 日和尚の通夜で遺影に接し「理

屈じゃない、実行することだよ」と語りかけてくれた想いが残っている。

来年の2月中旬の昭和寮との共催の「東慶寺、観梅、句会、座禅の会」は故井上正道和尚のご子息、井上陽司和尚のご指導のもとで、新たな出会いを期待したいと思っています。



[平成 25 年度事業報告]

～地引網大会～

毎年大好評の地引網大会は今年は8月3日(土)に開催されました。当日は少し曇り空で、心地よい風が吹き、絶好の地引網日和に恵まれ、会員、ご家族、お子様、お友達を含め86名のご参加を頂きました。

子供達17名の宝探しのイベントのあと、全員で綱を引きましたが、今年は海水温度の影響で豊漁とまで行きませんでした。獲れた小魚を樽に移して泳がせ、さながら小さな水族館のようにして子供たちは大はしゃぎでした。皆で天ぷらに舌鼓を打ち、和気藹々と夏休みの楽しい一日を過ごしました。来年も大勢の皆様のご参加をお待ちしております。



～第17回SUC交流・懇親会～

9月7日(土)、グランドホテル湘南にて、第16回SUC(湘南藤沢地区大学同窓会)交流・親睦会が開催されました。今年は慶応義塾大学「藤沢三田会」が幹事校として主催いたしました。

15大学より172人の方々が参加され、また来賓として藤沢市長がご出席になり、ゲスト校として法政大学校友会鎌倉支部副会長がご参加されました。

第一部では善行雑学大学代表理事 宮田英夫氏の「藤沢に残る歴史的建物とその保全・活用の問題点」と題する講演があり、第二部の親睦会ではハワイアンバンドとフラダンスのアラクションを楽しみながら、親睦を深めました。

来年の幹事校は明治学院大学「湘南ブロック」となります。



～秋季・ウォーキングの会～

快晴に恵まれた9月27日(金)。合計11名が参加して慶応大学藤沢湘南キャンパスを見学しました。緑に囲まれたおしゃれなレストランのような学生食堂で食事を楽しみ、その後、近隣の彼岸花咲く小出川を散策して里山風景を満喫しました。



～第8回湘南桜友会ゴルフコンペ～

1月1日(金)、第8回湘南桜友会ゴルフコンペを小田急藤沢ゴルフクラブにて、絶好のゴルフ日和の中開催いたしました。今回は鎌倉桜友会の皆様に加えて、昭和寮会からもご参加をいただき、更に親睦を図ることができました。次回は平成26年10月31日(金)同じゴルフ場で第9回を開催する予定です。さらに多くの皆様のご参加をお待ちいたします。



[平成25年、26年度事業計画・サークル活動予定]

- * 1月25日(土) 湘南新春落語会
場所：藤沢産業センター
- * 2月中旬 鎌倉・東慶寺 観梅、俳句、座禅体験
(学習院昭和寮会との共催)
- * 3月 日帰りバス旅行
- * 4月 春季ウォーキングの会
- * 5月17日(土) 第11回総会、懇親会
場所：グランドホテル湘南
- * 6月初旬 会報発行(第19号)
- * 8月2日(土) 地引網大会(辻堂海岸「五ろ引網」)
- * 9月 第18回SUC交流・親睦会
主催校：明治学院大学 場所：グランドホテル湘南
- * 10月下旬 秋季ウォーキングの会
- * 10月31日(金) 湘南を巡るゴルフ大会
場所：小田急藤沢ゴルフクラブ
- * 12月初旬 会報発行(第20号)
- * 12月6日(土) クリスマス・年忘れ懇親会
場所：グランドホテル湘南
- * 他 文化事業など地元への還元になる事業を計画

[湘南藤沢市民マラソン大会ボランティア参加のお誘い]

去る平成25年1月27日約1万人のエントリーで藤沢市民マラソンが行われました。湘南桜友会も

地域貢献の一環としてSUC(湘南藤沢地区大学同窓会15校)と協賛してボランティア参加をいたしました。

当会からは幹事長を始め3名の参加で、新江ノ島水族館給水所でスポーツドリンクの給水を行い応援いたしました。(写真中央が幹事長)若い方からかなりのお年寄りまで一層懸命に走る姿がとても印象的でした。

今回は平成26年1月26日(日)に実施されますが、既に当会役員4名の参加が決定しております。湘南桜友会会員の皆様で市民マラソンに参加される方もおられるとは思いますが、お世話役のボランティアでの参加を募集いたします。白のスタッフジャケットとブルーの帽子での参加となります。

次回は平成27年1月となりますが申し込みはいつでも受け付けます。正式申し込みは湘南桜友会で行い、エントリー決定後会からご連絡申し上げます。

<申し込み先 〒251-0038 藤沢市鶴沼松が岡4-16-26 Tel.0466-22-2575 野口記一>



会費納入のお願い!

年会費未納の方は2,000円を下記にお振込みをお願いします。

- * 郵便口座番号：00270-6-93815
- * 加入者名：湘南桜友会
- * 4月に送付した振込用紙をご利用いただくと、振込手数料がかかりません。